

---

# 「潰瘍を伴う局所進行乳癌患者にベストの医療を提供するため の探索的研究」に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、【埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

## 研究の概要について

### 1. 研究の対象となる方

2020年4月1日から2025年3月31日の期間に【埼玉医科大学総合医療センター】ブレストケア科を受診し、潰瘍を伴う乳癌と診断され、検査を実施した患者さんを対象としております。

### 2. 研究の目的

乳癌を治療せずに放置しておく、乳房腫瘍は進行・増大し腫瘍が潰瘍を形成することで、出血、悪臭や疼痛をきたし、大きくQOLを妨げる症例をしばしば経験します。その割合は決して多いわけではありませんが、患者側として、患者さん自身は心身共に辛く、患者を支える家族もなぜもっと早く気づいてあげられなかったのだろうと心を苦しめ、医療者側も対応に困窮するとともに早期受診できなかったことが現在の医療体制に不備があったのではと心を苦しめます。そこで我々は潰瘍を伴う局所進行乳がん症例の臨床・病理学的特徴を明らかにするとともに、潰瘍を伴う乳癌患者さんの心理的・社会的背景を明らかにし、対象症例の早期発見への手がかりを探索いたします。

### 3. 研究期間

病院長の許可後～2026年03月31日

### 4. 利用または提供の開始予定日

2025年06月05日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

## 研究に用いる試料・情報について

### 1. 試料・情報の内容

病理結果、検査データ、診療記録

この研究で得られた患者さんの情報は、【埼玉医科大学総合医療センター】プレストケア科において、研究責任者である北條 隆が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

## 2. 試料・情報の取得方法

潰瘍を伴う乳癌（T4b or T4c 乳癌）と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた病理結果、検査データおよび診療記録等を用います。

## 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学総合医療センター プレストケア科 北條 隆（研究責任者）

## 4. 試料・情報の管理責任者

- 【埼玉医科大学総合医療センター】 病院長

### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター プレストケア科 北條 隆（担当者氏名）

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3464（土日祝日を除く 9：00～18：00）

メールアドレス：[tahojo@saitama-med.ac.jp](mailto:tahojo@saitama-med.ac.jp)

○研究課題名：潰瘍を伴う局所進行乳癌患者にベストの医療を提供するための探索的研究

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター プレストケア科 北條 隆